

交通事故発生状況 (平成31年1月末)

1 交通事故の発生状況(平成31年1月末) 赤穂警察署交通課

区分	年別	1 月 末				1 月 中			
		平成30年中	平成31年	平成30年	増 減	平成31年	平成30年	増 減	
県下	人身事故件数	24,667	1,811	1,918	-107	1,811	1,918	-107	
	死者数	152	12	11	1	12	11	1	
	傷者数	29,945	2,214	2,378	-164	2,214	2,378	-164	
	物件事故	139,311	10,093	11,138	-1,045	10,093	11,138	-1,045	
赤穂署管内	人身事故件数	168	10	9	1	10	9	1	
	死者数	2	0	0	0	0	0	0	
	傷者数	210	10	13	-3	10	13	-3	
	内重傷者数	7	2	0	2	2	0	2	
	物件事故	1,099	83	101	-18	83	101	-18	
交通事故総数		1,267	93	110	-17	93	110	-17	

2 人身事故の特徴(平成31年1月末)

(1) 時間別発生状況

	昼 間													夜 間										合計								
	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	小計	18	19	20	21	22	23	0	1	2	3		4	5	小計					
件数	0	2	1	2	1	1	1	0	0	0	1	1	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10
前年比	0	2	1	2	-2	0	-1	-1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	

※ 1月中の人身事故は、全て昼間帯に発生している。

※ 夕暮れ時の早めのライト点灯運動実施中
(4月～9月 午後5時から・10月～3月 午後4時から)



(2) 路線別発生状況

区分	国道	県道	市道	その他	合計
件数	2	1	7	0	10
前年比	-1	0	2	0	1

追突、出会い頭事故多発！
交差点での安全確認を十分に！！

こ い ぬ の あ し あ と

(3) 道路形状別件数

区分	交差点	交差点付近	単路	その他	合計
件数	6	2	2	0	10
前年比	3	-2	0	0	1

※ 交差点と交差点付近で全体の80%を占めています。



こ～交通安全は家庭から
い～いつものみちでも とまる・みる・まつ
ぬ～ぬれたみちでは スリップちゅうい
の～のるときは ブレーキ・ライトだいじょうぶ
あ～あおしんごうでも みぎ・ひだり
し～シートベルトは カチツとなるまで
あ～あかるいふくと はんしやざい
と～「止まれ」のぼしよは
いったんとまって みぎ・ひだり

(4) 事故類型別

区分	人対車両		自転車対車両		車両相互						単独	列車	合計	
	横断中	その他	出会頭	その他	追突	出会頭	右折時	左折時	正面衝突	その他				
件数	0	0	3	1	3	2	1	0	0	0	0	0	0	10
前年比	0	-1	3	1	-1	2	0	0	0	0	-2	-1	0	1

※ 追突が30%、出会い頭(自転車を含)が50%を占めています。

(5) 交番・駐在所別

区分	赤穂駅前	塩屋	有年	大橋	新田	折方	福浦	御崎	坂越駅前	高谷	高雄
件数	2	2	0	0	4	0	0	0	1	1	0

平成31年交通安全啓発スローガン

チャイルドシート ちいさなVIPの 指定席

【兵庫県下及び赤穂署管内の交通事故状況】

1月末で、兵庫県下では前年比で、人身事故件数、負傷者数、物損事故件数はいずれも減少しているが、交通事故死者数は増加している。
赤穂署管内では、人身事故件数は前年比で1件増加しているが、負傷者数、物損事故件数はいずれも減少している。
人身事故の80%が交差点及び交差点付近で発生しており、出会い頭事故が全体の50%、追突事故が30%を占めている。
表記以外の特徴として、高齢者の関係する人身事故件数が6件で全体の60% (県下平均36.7%)、自転車が関係する事故が4件で全体の40% (県下平均23.7%)を占めており、いずれも県下平均を上回っている。